

目 次

I. 平成 26 年度総括研究報告

「持続可能な周産期医療体制の構築のための研究」

海野 信也

「わが国の周産期医療体制の課題 - 論点の整理」

海野 信也

II. 平成 26 年度分担研究報告

1) 産婦人科新規専攻医の地域格差と分娩の取扱いの実態に基づいた持続可能な地域産科医療体制の確保のための方策に関する研究

海野 信也

2) 周産期医療体制と救急医療体制の整備に関する研究

池田 智明・有賀 徹

3) 二次医療圏や将来需要からみた周産期医療提供体制の現状と今後の方向性について

石川 雅俊

4) 新生児医療の人的供給体制の脆弱性

楠田 聡・田村 正徳・中村 友彦

5) ドクターカーを駆使した地域周産期医療体制の構築に関する研究

中村 友彦

6) 産婦人科の動向と勤務医就労環境に関する研究

中井 章人

7) 産婦人科医と総合診療医の協働による周産期医療人的資源の改善に関する研究

鳴本 敬一郎

8) 周産期医療体制に求められる助産師の役割

葛西 圭子

9) 災害時の周産期医療提供体制のあり方に関する研究

海野 信也・中井 章人・中村 友彦

III 公開研究会報告

1) 平成 27 年 1 月 25 日

2) 平成 27 年 3 月 7 日

3) 平成 27 年 3 月 22 日